

# 実績報告書

届出者	住所	大阪府東大阪市水走1丁目11番7号	氏名	株式会社南野産業 代表取締役社長 南野隆弘
特定事業者の主たる業種		24金属製品製造業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		油圧関連鋳造素材の生産。		

## ◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	2017 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日 (3年間)
----------	---------------------------------------

### (2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 2016 )年度	前年度( 2019 )年度
温室効果ガス総排出量	3,213 t-CO <sub>2</sub>	2,985 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	3,630 t-CO <sub>2</sub>	3,360 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO <sub>2</sub>

### (3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2019 年度)	第1年度 (2017 年度)	第2年度 (2018 年度)	第3年度 (2019 年度)
選択	レ	削減率(排出量ベース) %	%	%	%
		削減率(原単位ベース) 3.0 %	1.2 %	3.1 %	2.6 %
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	1.0 %	3.2 %	2.9 %
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	( 生産重量 )
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

## ◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

### (1) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>照明設備をLED化することにより第1年度は平準化補正前1.2%(補正後1%)の削減ができた。                  第2年度では生産効率の向上と併せ不良率-0.8%の改善により平準化補正前3.1%(補正後3.2%)削減ができた。                  第3年度では天災等により市場環境が大きく変わり生産活動にも変化があった為、目標3%を改善できなかった。                  今後も無駄なエネルギーを削減ができるよう努めてまいります。</p>
---

### (2) 推進体制

<p>経営者をリーダーとして、安全面はもちろんのこと環境面(温暖化対策)へも積極的な取り組みを目指します。</p>
---